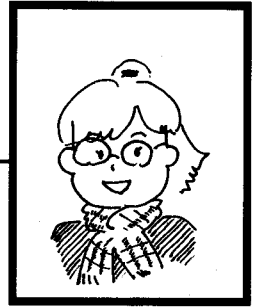




高校合格体験記



東京
都・道・府・県

国・都・道・府
県・市・私

立 戸 山

高校合格

推薦入試
(前期入試)

一般入試
(後期入試)

Such a Stew Day

先輩 (男・女)

高校入試対策について

1. 志望校の決定は 小学・**中学** | 年 9 月ごろ

夏休みを利用していくつかの都立高校に行き、文化祭も見て決めた。自由な校風や学習だけでなく部活動や行事にも積極的に生徒がいそいそとしているのが気に入った。そして、文学部にも入ったかった。

2. 受験勉強を始めた時期は中学 | 年 4 月ごろ

数学を中心とした先取り学習。漢検を2級まで、英検を準2級まで2年生のうちにとり、受験を見込んだ学習をしていた。

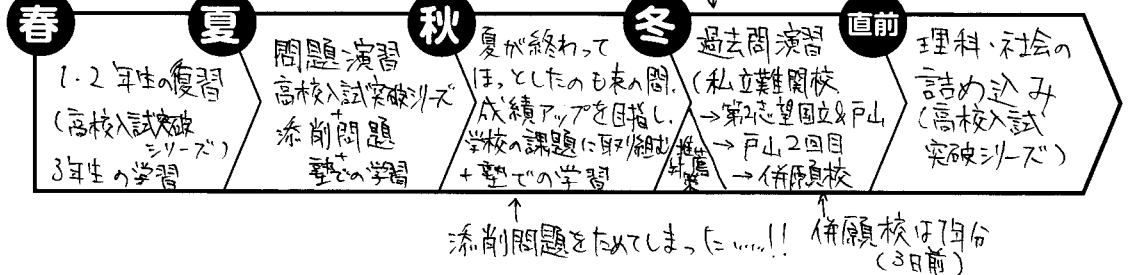
3. 入試直前期の学習・生活について

高校入試突破シリーズの解き直して基礎を固めた。過去問は10年分解き、最近5年分は2回解いた。解けない問題がないよう心がけた。これは悪い何りだけと、私立入試終了からの10日間で苦手な理・社を詰め込んだ。それから、暗記物をやっめて早めに寝ましょう。特に私立入試の連続で体調を崩さないようにね!!!

4. 入試当日について

第2志望の学校と当日に受験票が風に飛ばされて落ちたが、合格したので、「何が何でも合格する人は合格する」と思い、自分の力を信じようと思った(ちなみに戸山の出願時、受験番号の下3桁となる番号札を落としていた)。緊張しながら食べたお弁当の中身がロールキャベツで(大好物)、ほっとした……。

5. 1年間の学習の流れ



普段の学習について

1. 学校の予習・復習などについて

添削問題はそのときどきに合わせて予習、復習、テスト対策に使っていました。得意分野は予習、暗記科目は復習、苦手分野はテスト対策に使っていました。課題類は成績をとり、真剣に取り組みます。

2. 定期テスト対策について

学校の課題を早めに終わらせ、まとめノートを作った。まとめノートは国、社で作ったが、理もあつた方が良かった。Z-studyサポートを片手に +αの内容を書き込む。苦手科目は添削問題に取り組んだ。

3. 両立について

部活 (園芸部) 習い事を ()

暇な部活だったので、両立には苦しみませんでした。むしろ、勉強することを考えて部活を選びました。

4. Z会以外の利用について

Z会のみ・塾・家庭教師・ほかの通信教育・その他

塾 → 英語のみ。他教科(絵のみ)については自習室でZ会に取り組み、分からないところを先生に質問していた。

苦手・得意について

1. 苦手について

苦手科目 (理科) 分野 (物理)

克服法: 理解に時間がかかり、頻はんに問題に目まぐるしく取り組まなければ、解けなくなってしまうため、丁寧に繰り返し学習し、毎日問題を解いた。

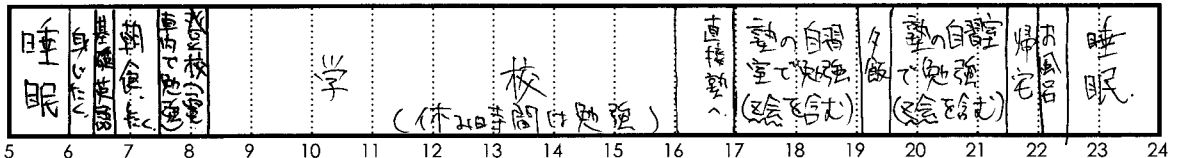
2. 得意について

得意科目 (英語) 分野 (発音問題以外)

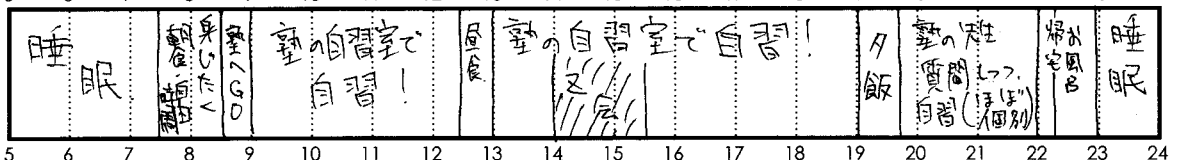
得意の伸ばし方: 発展的内容を積極的に学び、英検にも早いうちに取り組んだ。

1日のスケジュールについて

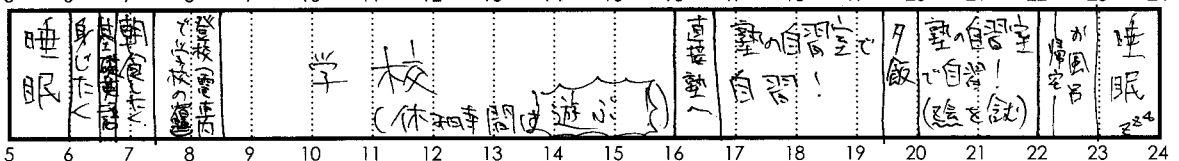
1. 学校が通常通りある時期の平日のスケジュール



2. 学校が通常通りある時期の休日のスケジュール



3. 受験直前期の平日のスケジュール



受験を終えて

1. 受験を終えての気持ち

推薦入試の合格発表の前日夜は夢の中で4回落ちました。一般入試の合格発表の前日は合格の夢を見てたためと思いましたが、来て、たまたま。推薦で落ちた時の個人面接で戸山愛理を見て、一般入試の合格発表から落ちたんだ!と思いました!! Let's プラス思考! 高校生活はまだまだぞ!!!!

2. 後輩へのメッセージ

「偏差値が足りない!成績が落ちた!もうダメだ!」→これがスタートです。ここからどれだけ頑張れるかが合格への鍵!! 一歩一歩頑張ろう!